

好きです! 南関三小

学校教育目標

「やさしく・しっかり考え・たくましい
『南関三小っ子』の育成」

《育てたい力》

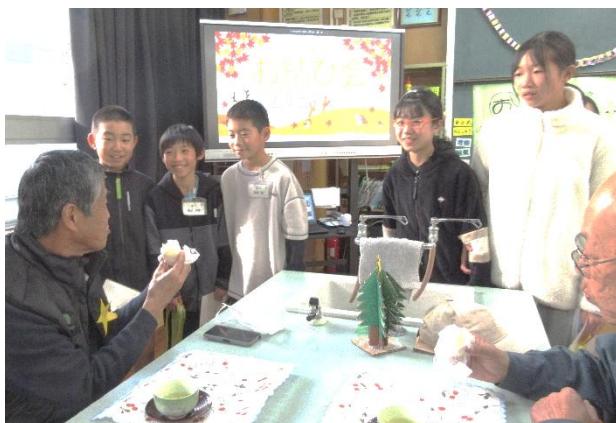
協力する力 考える力 やり抜く力

お結びの会で感謝の気持ちを ～5年生の稻作体験学習～

5年生が一年間かけて取り組んできた稻作体験学習。その感謝の気持ちを表し学びの集大成となる「お結びの会」が、12月5日(金)に開かれました。播種をして苗を育て、6月に田植えをした苗が夏の暑さを乗り越えて実り、秋には稻刈りを行いました。脱穀を経てお米となり、おむすびを作ることにつながりました。

お結びの会で「三つの感謝」についてお話をしました。一つ目は、私たちがいただいたお餅や食べ物への感謝です。お米がご飯になるまでの大変な道のりの一端を体験することで、食べ物への感謝を深く感じることができました。二つ目は、農業を営む方々への感謝です。自然と向き合いながら、国の基幹産業である農業に携わりおいしい作物を作ってくれる方々の姿に、深い敬意を抱いていました。そして三つ目は、この素晴らしい学びを支えてくださった地域の方々や保護者の皆様方への感謝です。相谷区の方々、婦人会のみなさん、保護者の方々、本当にたくさんの温かいご支援があってこそ、今回の学びが実現しました。

子供たちは自分たちで炊いたご飯をおむすびにして、お米先生の福山正英さんをは



じめ、お世話になった地域の方々や婦人会のみなさんにふるまい、おもてなしをすることができました。おむすびには、いのちの恵みへの感謝と、支えてくださった方々への思いがしっかりと込められていました。

この会は、多くの「つながり」を実感し、心温まる感謝の気持ちでいっぱいになる素敵な時間となりました。「お結び」には「人と人を結ぶ」という意味もあります。地域のみなさんとの温かなつながりを子供たちは改めて感じていました。

5年生が心を込めて握ったおむすびは、ほんのりとした塩味とお米の甘みが広がり、とてもおいしいものでした。一年間の学びが実を結んだ、素敵な会となりました。



「無言掃除」の取組

～学校をきれいにして心を整え～

南関第三小学校では、毎日「無言掃除」に取り組んでいます。学校をきれいにすることに加え、心を落ち着かせ、周りをよく見て動いたり、最後までやり遂げる気持ちを育てたりする学びの時間となっています。

掃除が始まると、校内はすっと静まり、誰一人言葉を交わさず、黙々と持ち場をきれいにします。ほうきの音や雑巾を絞る音だけが響く静かな空間。その中で、互いに協力し、どうすればもっときれいになるかを考え、最後までていねいにやり遂げます。掃除によって「協力する力」「考える力」「やり抜く力」を育んでいます。掃除の後は、今日の頑張りを振り返る時間。この毎日の積み重ねが、子供たちの心を整え、学校を大切に思う気持ちを深めています。



学校ホームページご覧ください

南関第三小学校の様子を。カードのQRコードから、ホームページをご覧ください。

